



file01 エスケーグループ (サイコー、エスケートレーディング、ステップスナイン、エスケーホールディングス)
SKグループ (株式会社サイコー、株式会社SKトレーディング、株式会社ステップスナイン、株式会社SKホールディングス)

資源物や廃棄物の収集運搬・処分、コンサルティング業、古紙リサイクルポイントシステム

環境にまつわる業務全般を展開
地域貢献を果たし成長を続ける

TOP MESSAGE

社員一人ひとりの成長を後押し
社内ベンチャーも支援します

若手社員はもちろん、中堅からベテランまで、すべての社員が働きやすさを実感できるフラットな組織、風通しのいい社風が魅力です。一人ひとりが個性を生かしながら業務を行っていきまし、若手社員のアイデアもどんどん採用しています。「地域を少しでも良くしたいと考えている」「他人をおもひやかすことができる」人は大歓迎です。環境の枠組みを超えた新たなビジネスの展開も考えていますので、社内ベンチャーも支援します。優しい人はもちろん、チャレンジ精神のある意欲に満ちた若手の入社を心待ちにしています！



「チャレンジ精神のある人
大歓迎です！」



profile
代表取締役社長 齋藤 孝志



1 SKグループとしてVIをリニューアル。グループと4社のロゴを刷新した。2 古紙RPSの前でお客様に使い方をレクチャーするスタッフ。丁寧な対応で好評を得ている。3 5年目を迎えた、震災孤児支援団体への寄付。RPSに資源を持ち込むことが、支援団体への寄付につながる仕組みになっている。4 「ステップスナイン」ではリサイクルポイントシステムに関する動画をYouTubeで配信している。5 「ステップスナイン」のオフィス。フリーアドレスなので現在携わっている業務に合わせて席を選ぶことができる。



古紙リサイクルポイントシステムの前で齋藤孝志社長を中心に爽やかな笑みを浮かべる有望な若手スタッフたち

会社情報

- 設立 1973年12月
- 代表 齋藤孝志
- 資本金 3,000万円
- 従業員数 210人(男174人/女36人)

〒983-0828
仙台市宮城野区岩切分台1-8-4
TEL/022-255-3150
FAX/022-255-9955
https://kk-saikoh.co.jp/

求人情報

- 初任給 大卒195,000円～
- 福利厚生 健康保険、厚生年金保険、雇用保険、社員旅行、ビアパーティ、楽天ボックスシート、確定拠出年金、資格取得支援、愛好会支援
- 休日休暇 月8回(5月・8月・12月は9回、3月は7回)、リフレッシュ休暇年2回 年間100日
- 職種 営業職、技術職、事務職
- インターンシップ受け入れ/あり ■大学生アルバイト受け入れ/なし
- 採用担当者連絡先/TEL022-255-3150
✉ m-tsuchida@kk-saikoh.co.jp

CORPORATE RESEARCH

マイナビ リクナビ

- 会社案内請求
- 自社説明会
- 会社見学

採用までの流れ

- ① 応募 (履歴書orエントリーシート提出)
- ② 一次選考 (書類選考)
- ③ 二次選考 (グループ面接)
- ④ 三次選考 (個人面接)
- ⑤ 最終選考 (役員面接)



8



9

8 「幸せ、ゆとり、豊かさのある会社にしたいですね」と笑顔で語る齋藤孝志社長。社員からの信望も厚い。9 野菜づくりプロジェクト「はびねっと」が主体となり運営している「幸耕園」（さいこうえん）。社員の家族と一緒に、野菜作りを通して幸せを実感。



7 「売り手よし」「買い手よし」「世間よし」「働き手よし」が評価基準の「四方よし」企業大賞を受賞している。

も協力。RPSの利用者呼びかけ、資源物の回収量に応じて寄付を行うキャンペーンを実施し、東日本大震災による震災孤児の学習を支えるNPO法人に毎年70万円ほどの寄付を行っているほか、宮城野区の少年野球チームへの支援も計画している。「地域の人たちが地域を支えるシステムづくりをしていきたいと考えています」と齋藤社長は展望を語る。SKグループは、若者主体の団体が提案した社会課題の優秀な解決方法などを表彰する「仙台若者アワード」のスポンサーも務め、学生と協働して地域の課題解決にも取り組んでいる。

社員の成長を促す働きやすい職場を形成
仙台市の「四方よし」企業大賞を受賞した同グループでは社員自らの人間力を高める「ジリキ（自分力向上研修）」を新卒社員と管理職それぞれに実施。新卒社員は人としての考え方や個人目標への取り組み、管理職は社員の指導について学ぶ。また、部下のマネジメントにチャレンジしたい社員や個人のスキルを高めたい社員、どちらも能力を高めることができるような評価制度を取り入れている。さらに、ホームページで社員の魅力を伝える「情報発信委員会」、お客様に感動し

ていただける企業を目指す「CD（カスタマーディライト）委員会」、業務改善を図るワンステップレポートを用いる「環境管理委員会」、野菜の栽培を通じ、幸せ・ゆとり・豊かさを感じる「はびねっと」の4つの委員会では若手が中心になり笑顔あふれる活動が展開されている。2020年4月からは東北大学との共同研究がスタート。「行動経済学をベースにした研究結果をスーパーなどのクライアントに提供していきたいと考えています」と齋藤社長は抱負を語る。SKグループにはさらなる発展が期待されている。

地域社会に貢献し、社員と共に成長を続ける企業を目指す

2020年4月 SKグループが始動

1973年の創業以来、古紙や廃棄物を回収し、リサイクル事業を展開している「サイコー」。

多様なニーズに応えるべく、2009年に廃棄物管理コーポレートシステム事業を行う「SKホールディングス」を設立し4社でSKグループとして活動をリニューアルした。SKトレーディングでは、大手スーパーなど全国にチェ

ーン展開する企業に対して各店舗の廃棄物処理業者を提案し契約管理を行うなど、廃棄物に関する業務をコーポレート化する事業を担う。企業規模が大きいほど多岐にわたる廃棄物関連業務をサポートすることでお客さまの業務効率化を実現している。

ステップスナインでは、スーパーの店頭で設置している機械に新聞や雑誌などの古紙類を持参し、重量に応じて付与されるポイントを集めると、買い物時の割引として利用できるRPS（リサイクルポイントシステム）事業を担う。全国約350店舗に展開している。

SDGs（持続可能な開発目標）として、「資源循環型社会」の実現を目指す同社。「環境の仕事を通じて、地域を元気にし、人々の暮らしが良くなるような社会の実現を目指しています。現状維持は退化に等しいと考えていますので、事業活動と社会貢献活動を両軸で回し、地域に認められる企業として成長していきたいですね」と齋藤社長は力強く語る。社会貢献活動の一環として、みやぎ生協と



1 「SKトレーディング」。廃棄物のスペシャリストとしてお客様にとってベストな提案をするパートナーであることを心掛けている。

先輩社員に聞きました うちの会社のココが好き!ココがビックリ!

社員一人ひとりが経営に参画できる!

誰もが経営に参画できる機会があります。現在は各部署からメンバーが集結。グループ全体のブランディングサイト立ち上げのプロジェクトを推進しています。

社長と社員との距離感が近い!

社長が「ウチの商品は“社員”」と社外に発信。1人ひとりの成長を楽しみにしてくれているので、信頼のなか「もう頑張るしかない!」と張り切れます。

地域貢献や大学との連携が多い

裸参り、小中学校や大学への出前授業など地域貢献を意識。仙台市主催の「若者アワード」や「東北大学との共同研究」など地域とのつながりも豊富です。

プライベートな時間も充実

有給休暇の取得を推進。2019年度は平均取得率74%になりました。残業時間は月平均10時間程度で業務終了後のプライベートも充実させることができます。

合言葉は「1人の100歩より100人の1歩」

ワンステップレポートという社員が実施した業務改善を褒賞する制度があり、内容が良いものはナイスステップ賞として表彰。QUOカードがもらえます。

現状に満足せず常にチャレンジしている

廃棄物のノウハウを活かした事業を展開するだけでなく、これからは少子高齢化やSDGsなどの社会課題を解決するための新規事業を模索していきます。

親切な社員が多い!

お客さまだけでなく社内の仲間にも親切な人が多いです。相手の立場に立って考えることがアットホームな社風につながっているのかもしれない。

社員同士の仲が良い

会社の敷地内の畑で夏にはBBQ、秋は焼き芋などのイベントを実施。経営方針でもある「幸せ、ゆとり、豊かさ」を感じられる瞬間につながっています。



6

6 多彩なキャンペーンを行うことでRPSのリピーター獲得を目指している「ステップスナイン」。



4



5

4 会議ではZoomも積極的に活用。新しいツールを取り入れながら、効率の良い働き方を進めている。
5 リサイクル事業の根幹をなしている「サイコー」の回収作業には、常時100名を超える社員が従事している。



2



3

2 「SKトレーディング」。資源調達部の社員は、全国各地の製紙会社や古紙の間屋と資源物の取引について調整を行う。
3 「SKトレーディング」。営業スタッフ、事務スタッフの情報共有は密に行われている。抜群のチームワークも魅力だ。